

本地域は、笠間市のほぼ中央部に位置し、団体営圃場整備事業（昭和50年代）によって整備された水田地帯です。「南小泉水とみどりの会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「農地・水保全管理支払交付金制度」（現在は多面的機能支払交付金制度）に平成21年度から取り組んでいます。

【地区概要】

面積：・田 16 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 3.8 km ・パイプライン 3.3 km ・農道 3.7 km ・ため池 2 箇所

◆独自に行っている活動◆

彼岸花の植栽、溜池の護岸整備



いつ:平成21年ころ

水田の畦畔部に彼岸花を植栽。(景観形成及びモグラ対策。)

いつ:平成21年ころ

彼岸花開花状況。



いつ:平成25年ころ

溜池護岸の崩落防止及び堤体の長寿命化のためコンクリート打設。安全防護柵の設置。

いつ:平成26年ころ

溜池護岸コンクリート、安全防護柵完成。



◆活動を継続することで向上したこと◆

生物の生息状況の調査



生物の生息状況の調査活動を継続する中で、地域住民の環境に対する意識が高まった為、現在は子供会で農地周辺のごみ拾いを実施している。

◆今後の展望◆

当地区では、耕作放棄地対策を立てて放棄地発生を未然に防止しているため現在のところ放棄地が無い状況である。今後もこの取組みを通して、注意深く農地や農業用施設の状況を把握し、地主と連携を取りながら集落全体で話し合えるような体制を構築していきたい。

◆平成26年度下半期のスケジュール◆

11月	全体の草刈り、泥上げ
12月	市役所報告会
1月	道路横断管の補修
2月	調整池の護岸整備